

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8258
担当部課名	都市部	駐車場対策	課	自転車対策
事務事業名	有料自転車駐車場管理運営費		事業コード	32420

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	質の高い都市基盤の整備を進めます	事業開始年度
基本施策名	第4節	自動車・自転車駐車対策の推進	~63年度
施策名	第2施策	自転車駐車対策の推進	

2 実施根拠及び関連法令等

相模原市営自転車駐車場条例

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
有料自転車駐車場の適切な維持管理を行うことにより、利用者の安全の確保と利用の促進を図り、放置自転車の防止に資する。また、利用者から使用料をとることにより、受益者負担の適正化を図る。		市営有料自転車駐車場	
		対象数	11箇所
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
市営有料自転車駐車場(11箇所)の維持管理		なし	
本課分	29,338,079円		
都市整備公社委託分	266,062,793円		
年間利用台数	定期自転車 56,233台		
	定期バイク 8,318台		
	一時自転車 1,074,065台		
	一時バイク 108,278台		
自転車駐車場使用料収入	424,567,550円		
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度~年度

4 評価指標

指標名	利用率		
指標式	5月現在利用台数 / 収容台数 × 100		
指標設定の意図	利用率を指標とすることで、維持管理経費の投資効果を示す。		

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	84	84	a 82	b 90	90	
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	245,510	237,977	295,401	317,556	340,169
	人員・時間数	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25
	人件費	2,105	2,105	2,105	2,105	2,105
	その他経費					
	合計	247,615	240,082	297,506	319,661	342,274
特定財源	245,510	237,977	295,401	313,763	340,169	

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 B ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 91.1%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%>)		
$\frac{a}{b}$	$\frac{82.0}{90.0} \times 100 = 91.1\%$	$\frac{c}{d}$	$\times 100 =$
$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$	$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$
理由 :	駅の口別利用率に一部不均衡がある。		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	適正な受益者負担という観点から自転車駐車場は有料化することが望ましい。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	管理運営費については、自転車駐車場使用料で賄っており、費用対効果は適当である。また、より高い効果を上げるために、利用者の利便性に考慮した設備等を順次整備している。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 C ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	一定の収益が見込まれば、民間事業者による代替は可能でる。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 B ▼	A : 満足できる	理由 :	一部混雑する駐車場があり、離れた自転車駐車場に回ってもらうことがある。また定期利用の更新が職員がいる時間帯に限られるなど、一部課題がある。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	有料自転車駐車場の整備により、自転車の適正な利用が促進される。また、放置自転車の削減に有効である。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	成果向上の余地	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明 : 自転車駐車場への誘導の強化と、広報媒体を利用したPRにより利用者の増加を図り、料金体系の改正により、駐車場間の利用の不均衡を改善することにより、より効率的な運営が期待できる。
	コスト改善余地	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	説明 : 定期利用者の自動更新器の導入等により、人件費等のコストを削減することは可能と思われる。

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	駐車料(定期) 自転車 川崎市 1,500円~2,000円 藤沢市 1,800円 小田原市 1,000円~2,300円 原付 川崎市 2,000円~2,500円 藤沢市 3,000円 小田原市 2,400円・2,500円
	今後の進め方		説明 自転車駐車場の運営は概ね良好であり、利用率も高いが、利用者の利便性を更に向上させるために、既存設備の再整備や手続きの簡略化など、改善の余地がある。
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--